

## 3日 金曜

### テモテⅡ

2:1 そこで、わが子よ。キリスト・イエスにある恵みによって強くなりなさい。

2:2 多くの証人の前で私から聞いたことを、他の人にも教える力のある忠実な人たちにゆだねなさい。

2:3 キリスト・イエスのりっぱな兵士として、私と苦しみをともしてください。

2:4 兵役についていながら、日常生活のことに掛かり合っている者はだれもありません。それは徴募した者を喜ばせるためです。

2:5 また、競技をするときも、規定に従って競技をしなければ栄冠を得ることはできません。

2:6 労苦した農夫こそ、まず第一に収穫の分け前にあずかるべきです。

2:7 私が言っていることをよく考えなさい。主はすべてのことについて、理解する力をあなたに必ず与えてくださいます。

2:8 私の福音に言うとおり、ダビデの子孫として生まれ、死者の中からよみがえったイエス・キリストを、いつも思っていなさい。

2:9 私は、福音のために、苦しみを受け、犯罪者のようにつながれています。しかし、神のことばは、つながれてはいません。

2:10 ですから、私は選ばれた人たちのために、すべてのことを耐え忍びます。それは、彼らもまたキリスト・イエスにある救いと、それとともに、とこしえの栄光を受けるようになるためです。

2:11 次のことばは信頼すべきことばです。

「もし私たちが、彼とともに死んだのなら、彼とともに生きるようになる。」

2:12 もし耐え忍んでいるなら、彼とともに治

めるようになる。もし彼を否んだなら、彼もまた私たちを否まれる。

2:13 私たちは真実でなくても、彼は常に真実である。彼にはご自身を否むことができないからである。」

人が強くなるのは神様の恵みによります。神様から離れて自分で努力したつもりでも、それは本当の強さではありません。行き詰まってしまうでしょう。強さとは負けないことであり、あきらめないことですが、それは真の目的を持った人だけにあるのです。

パウロは兵士や競技者や農夫のことを引き合いに出して、労苦することの必要を説いています。喜び、栄冠、収穫の希望は神様が与えてくださるのです。そしてその希望を信じられるのは、神様の恵みを体験するからなのです。

「もし耐え忍んでいるなら、彼とともに治めるようになる。」という通りです。主のための目的であったかと、もう一度確認して、主によって強められましょう。



①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

